

平成 28 年 7 月 8 日



HINODE & SONS 株式会社

岡山県倉敷市片島町 1018 番地の 6

代表取締役 佐藤 慎司

倉敷物流センター（仮称） 建築計画概要

拝啓 盛夏の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社は下記の通りかねてより計画しておりました倉敷物流センター（仮称）の新築工事を実施する運びとなりましたので報告させていただきます。

今回の設備投資は、平成 24 年 10 月開設の東京都足立区における HINODE&SONS 営業本社および日の出交通新社屋建設以来の大型投資となります。

今後とも、企業の永続的繁栄を目指し精進してまいる所存ですので、何卒変わらぬご厚誼の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

設備を行う動機・目的及びその効果

本計画地は、倉敷市による船穂地区の地区計画内に位置し、地区計画決定以来 10 年以上に渡り計画実現に向け地権者との調整を図り、土地取得に至る。

国道 2 号線バイパス側道沿いにあたり、山陽自動車道玉島 IC からのアクセスも良好なことから、広域にわたる物流の拠点としての機能を担うことが期待される。

建築物は平屋建ての常温営業倉庫を計画。南北両面に荷捌き場を配置し、南面はプラットホーム形式。様々な種類の荷物に対応し、3PL サービスの相談にも応じる。また、倉庫屋根部分に太陽光発電システム（500kW）を導入するとともに、全館に LED 照明を導入し、環境負荷の軽減を図る。

なお、本計画における建物には、グループ持株会社である HINODE&SONS 株式会社の管理本社、物流センターを運営する株式会社日の出運輸山陽本社ならびに岡山主管支店、物流情報取扱会社のフィタジャパンロジスティカ株式会社が、現所在地の倉敷市片島町より移転する予定。

計画の概要

- ・ 設置場所 倉敷市船穂町船穂（地番未定）
- ・ 敷地面積 22683.25㎡
- ・ 建物の種類 営業倉庫・事務所
- ・ 構造・形式 鉄骨造平屋建て（倉庫部分）、鉄骨造3階建て（事務所部分）
- ・ 建物面積 建築面積：7819.02㎡
延床面積：8555.36㎡
- ・ 収容能力（概数） 倉庫面積：5243.83㎡
- ・ 工期 平成28年7月～平成29年11月頃（予定）
- ・ 設計・監理会社 有限会社象建築設計（岡山県倉敷市安江）

〈位置図〉



〈完成イメージ図〉

